

保護者や地域と共に創る！ やる気 やさしさ あふれる 笑顔の花咲く相知小 ONE TEAM！
 ～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子～ 「にこ・きび・はき・どん」



この指とまれ！

唐津市立 相知小学校
 学校だより No. 2
 令和6年4月17日発行
 文責：校長 佐伯美和

右上のQRコードを読み取っていただくと相知小学校ホームページからもご覧いただけます。

1年生の保護者様、お子さんのご入学、おめでとうございます。

【全校児童が揃いました！！】

12日（水）、春のあたたかい空気に包まれた中、1年生28名が入学しました。式の中で自分の名前が呼ばれると「はい！」と返事をし、会場の人々に顔を見せてくれました。来賓の方々にも入学式にご臨席いただき、1年生の顔を見ながらお祝いしていただきました。



また、6年生からの「歓迎の言葉」や「歓迎の歌『学校坂道』」では、1年生に心のこもったお祝いの気持ちをメッセージや歌声で届けることができました。多くの方々から祝福されながら入学してきたピカピカの1年生。これで、全校児童235名が揃いました。さあ、今年度の「チーム相知」、本格始動です。令和6年度の歴史を創っていきましょう。

【新年度の学校の様子】



新年度が始まり、10日ほど経ちました。お子さんは、おうちでどんな話をしてくれていますか？
 学校では、休み時間と授業時間のけじめをしっかりつけ、いいスタートを切ることができています。

1年生も嬉しそうにちよこんと椅子に座り、キラキラした目で先生のお話を聞いています（写真左）。また、年度初日から早速「見守り隊」の方々による登校時の安全確保と爽やかな挨拶、今週から「あおがし応援団」の方々の支援も始まりました。大変有難いことです。だんだんと軌道に乗っていている状況です。



【おいしい給食は元気の源】



今日から1年生も給食がはじまり、全校揃っておいしい給食をいただいています。1年生にとって初めての給食のメニューは、「ご飯、魚のマヨネーズ焼き、こんにゃくの炒め物、春キャベツの味噌汁、牛乳」。食事は、①集中して学習するときの、②思いっきり遊ぶときの、そして、③張り切って活動するときのエネルギー源となります。おいしい給食をいただけることに感謝しながら給食時間を過ごします。おうちでも、献立表を見ながら、「今日の給食」について話題にしてみてください。

【心の在り方「江戸しぐさ」】



入学式後の週明け、1年生にとっては登校初日、あいにくの雨でした。傘を差し長靴を履いての登校でしたが、元気に学校に来てくれて、とても嬉しく思いました。雨の日の登校にも教育的意味があります。

皆さんは、「江戸しぐさ」という言葉をご存知ですか？江戸時代には「繁盛しぐさ」と呼ばれており、昭和になって、芝三光氏という方が「江戸しぐさ」と命名したのだそうです。この「江戸しぐさ」は争いのない平和な町をと願って考えられたということです。その人の思いや考えが「しぐさ」として表現されるという「心の在り方」を大切にしたいようで、そのしぐさや考え方は現在の生活でも大切なこととして伝えられています。例えば「傘かしげ」…雨や雪の日、傘をさしてすれ違う時に、相手も自分も傘を外側に傾けてスツとすれ違います。体に雨や雪のしずくがかからないようにするとともに、ぶつかって傘を破らないようにする意味も含んでいます。「うかつあやまり」…人込みの中で、足を踏まれたとき、踏んだ方は言うまでもありませんが、踏まれた方も「こちらこそうっかりいたしまして」と謝っていたそうです。そうすればトゲトゲしさはなくなり、いさかいを防ぐようになったということです。「いただきます」…五穀豊穡の神様や海や山の幸を実際に食卓に届けてくれた農民や漁民の人々への感謝を意味していました。他にも、「おはよう」と言われると「おはよう」と返し、「おはようございます」とあいさつされると、江戸時代は、こちらが年上でも上司でも、同格の言葉で「おはようございます」と言わなければならなかったようです。山のこだまと同じで、自分の心構え、言葉づかい次第で相手もそのように応じるので、注意が肝心という「戒め」だったそうです。丁寧な言葉づかいで相手とのよいコミュニケーションをとるように努めたんですね。正に平和の実現を目指した所作です。

さて、今日は地区児童会で、登校班の確認（集合時刻や場所等）も行っています。朝は、時間に遅れないように集合するよう、ご家庭でもお声がけください。また、お休みの日は、必ず同じ登校班の人に連絡していただくよう、よろしくお願いいたします。

